添付資料

名古屋市立大学 学術推進室 担当 学術推進室長 服部 正 電話 853-8014

名古屋市政記者クラブ、名古屋教 育記者会及び名古屋経済記者ク ラブと同時発表

世界初エキシマフィルター搭載 紫外線皮膚治療器の実用化について

名古屋市立大学は、ウシオ電機株式会社(本社/東京都千代田区、代表取締役社長/ 菅田史朗、以下「ウシオ電機」)との共同開発により、世界初のエキシマフィルターを 搭載した、ターゲット型エキシマライト「セラビーム®UV308」(紫外線皮膚治療器)を 実用化しました。

記

1 概要

「セラビーム®UV308」は、光線治療の基礎・臨床研究で実績のある、本学医学研究科加齢・環境皮膚科学分野の森田明理(もりたあきみち)教授と、世界で最初にエキシマUV光源を産業用に実用化したウシオ電機が、3年にわたる共同研究の結果、実用化いたしました。

本製品は、エキシマライトにより、従来よりも効果の高い308nm (ナノメーター) の紫外線を、乾癬 (カトルセル)、白斑 (はくはル)、アトピー性皮膚炎などの患部に照射して処置する紫外線皮膚治療器で、皮膚治療器としては世界で初めて、エキシマフィルター*を搭載し、健康な皮膚へのリスクを低減し患部に対し効果的かつ、安全に照射治療を行うことが可能になりました。

2 発売日

平成20年9月1日

3 製造販売元

ウシオ電機株式会社

東京都千代田区大手町 2-6-1

問合せ先:広報 IR 室 Tel. 03-3242-1815 Fax 03-3245-0589

* エキシマフィルターの特許は本学とウシオ電機の共同で出願済みであり、この研究成果については、米 紙 Photodermatology Photoimmunology Photomedicine に掲載予定です。

■「セラビーム®UV308」の特長

1) 効果と安全性を両立する、世界初のエキシマフィルター搭載

本学医学研究科加齢・環境皮膚科学分野の森田明理教授が、動物実験や培養細胞実験において、紫外線を波長ごとに研究した結果、300~310nm 前後の紫外線が光線治療において最も有効であることがわかりました。

この研究結果をふまえて、ウシオ電機のエキシマライトは311nm 付近を照射する従来の蛍光灯による紫外線治療器とは異なり、より効果の高いと考えられる308nm 付近の紫外線を照射します。同時にリスクのある短波長域を、新開発のエキシマフィルターで制限することにより、患部に対し安全に照射治療を行うことができるようになりました。

2) 局所的に患部を照射できる、ターゲット型

従来の蛍光灯による紫外線治療器に比べ、コンパクトな光源(エキシマライト)を採用し装置を小型化したため、患部に対し限定的にしかも強力に照射することができます。全身の症状は殆ど改善したものの、局所的に難治性の皮疹が残っている患者にとって、患部以外の健康な皮膚に紫外線を照射することなく、患部だけを安全かつ効果的に照射治療が可能です。

■製品について

1)保険適用範囲

乾癬(かんせん)、白斑(はくはん)、アトピー性皮膚炎、掌蹠膿疱症(しょうせきのうほうしょう)、類乾癬、菌状息肉腫(きんじょうそくにくしゅ)、悪性リンパ腫、慢性苔癬状粃糠疹(まんせいたいせんじょうひこうしん)の8項目の照射治療

2) 仕様

寸法 (横×奥行×高さ): 50cm x 115cm x 130cm 重量:約 40kg